



3/13 総務常任委員会より

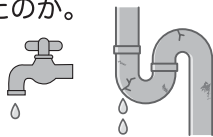


下水道に関して地域ごとの接続率を上げていったあとは、別の地域に管渠を伸ばしていくのではなく、老朽管の更新に力を入れていくことになるのか？



那須町生活排水処理構想というものを策定し、下水道の処理区域内の未普及解消事業として、上ノ原地区の管渠布設工事を令和元年度から実施している。下水道の処理区域以外は合併処理浄化槽を推進し、対応している。

水道事業会計で、昨年の台風19号の復旧工事などの予算がなかったが、水源や管路、有効水量等に影響はなかったのか。



水道関係で大きな被害は、大畑浄水場が2週間程度断水になり、原因は取水口に土砂が堆積した状況で、昨年度中にその土砂を取り除く作業があった。排水管が何か所か落ちたがそれも復旧しており、新年度に復旧の予算は計上していない。

農業公社運営費2200万円で、昨年から50万円アップしている。宅配事業の活性化や物流システムの構築について十分に反映されている予算になっているのか。



増額については、新年度から始まる会計年度任用職員の人件費になる。宅配事業関係はその運営費の中で行うことになっている。物流システムの構築については運営費ではなく委託料の中に組み込まれている。

農村婦人の家の経費が昨年より増額されている。選挙時に投票所としても使用し、多くの高齢者も立ち寄るので、AEDの設置を考えては。



今後、検討していきたい。



自主防災組織活動支援事業補助金の46万円はいくつの組織を考えているのか。



2団体分を予定している。内訳は結成費5万円、資機材購入費10万円、訓練等事業費3万円、防災士資格取得補助5万円で合計1団体23万円が補助の上限になる。

自治会活動支援事業として補助金が出て、文書配布は自治会の中で行われるが、活動中のケガや事故の保険についてはどうなっているか。



文書配布時の保険については、全自治会分を町が補助をして保険に加入するしくみを4月1日までに実施できるよう検討している。



スキー場運営費で、今シーズン、暖冬で雪が降らずオープンできなかった。また来年も同じように暖冬になる可能性がある。委託費はどのように処理されるか。



実際にかかった経費を精査し、それに応じて協議が必要と考える。

たくさんの
質疑が出ました

